

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

JPO21 U.S. PTO  
09/955805  
09/19/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。 #2  
5-31-02

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office M

出願年月日

Date of Application: 2000年 9月20日

出願番号

Application Number: 特願2000-284462

出願人  
Applicant(s):

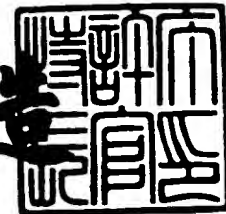
日本電気株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 6月27日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3060558

BEST AVAILABLE COPY

【書類名】 特許願

【整理番号】 49240041

【提出日】 平成12年 9月20日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

    【氏名】 松本 英博

【特許出願人】

    【識別番号】 000004237

    【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100088812

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 ▲柳▼川 信

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 030982

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 イベント情報提供システムおよびその方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 イベント運営者が主催するイベントに、利用者が参加するステップと、このイベント参加によって前記利用者が予め定められた特典アクセス権を取得する特典アクセス権取得ステップと、この特典アクセス権を行使した前記利用者のアクセスに応答して、前記イベント運営者が提供する専用の特典サイトの情報を前記利用者に供給する特典サイト情報提供ステップと、前記利用者の情報を登録するステップとを含むことを特徴とするイベント情報提供方法。

【請求項 2】 前記イベントに対して広告業者から広告情報を提供するステップと、この広告に対する広告料の対価として、前記広告業者に対して前記利用者の情報を提供するステップとを更に含むことを特徴とする請求項 1 記載のイベント情報提供方法。

【請求項 3】 前記特典アクセス権取得ステップにおいて、前記利用者に対してこの特典アクセス権取得に対して難易度のある許可条件を設け、この許可条件に合致した場合に前記特典アクセス権を付与するようにしたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のイベント情報提供方法。

【請求項 4】 前記特典サイト情報提供ステップにおいて、前記利用者のアクセスに応答して、この利用者が前記特典アクセス権を得ているかどうかをチェックして、そうである場合にのみ前記特典サイトの情報を提供するようにしたことを特徴とする請求項 1 ～ 3 いずれか記載のイベント情報提供方法。

【請求項 5】 前記イベント運営者と前記利用者とは通信網を介して接続されており、前記イベントの情報および前記特典サイトの情報はポータルサイトに登録されていることを特徴とする請求項 1 ～ 4 いずれか記載のイベント情報提供方法。

【請求項 6】 イベント運営者により主催されるイベントに参加した利用者に対して、予め定められた特典アクセス権を付与する特典アクセス権付与手段と、この特典アクセス権を行使した前記利用者のアクセスに応答して、前記イベン

ト運営者が提供する専用の特典サイトの情報を前記利用者に供給する特典サイト情報提供手段と、前記利用者の情報を登録する登録手段とを含むことを特徴とするイベント情報提供システム。

【請求項 7】 前記イベントに対して広告業者から提供された広告に対する広告料の対価として、前記広告業者に対して前記利用者の情報を提供する手段を更に含むことを特徴とする請求項 6 記載のイベント情報提供システム。

【請求項 8】 前記特典アクセス権付与手段は、前記利用者に対してこの特典アクセス権取得に対して難易度のある許可条件を設け、この許可条件に合致した場合に前記特典アクセス権を付与するようにしたことを特徴とする請求項 6 または 7 記載のイベント情報提供システム。

【請求項 9】 前記特典サイト情報提供手段は、前記利用者のアクセスにตอบสนองして、この利用者が前記特典アクセス権を得ているかどうかをチェックして、そうである場合にのみ前記特典サイトの情報を提供するようにしたことを特徴とする請求項 6 ～ 8 いずれか記載のイベント情報提供システム。

【請求項 1 0】 前記イベント運営者と前記利用者とは通信網を介して接続されており、前記イベントの情報および前記特典サイトの情報はポータルサイトに登録されていることを特徴とする請求項 6 ～ 9 いずれか記載のイベント情報提供システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明はイベント情報提供システムおよびその方法に関し、サービス情報通信の窓口であるポータルサイトなどの情報提供手段に、サービス情報提供者がサービス情報を登録しておき、その登録内容であるサービス情報に興味を有する特定の利用者が当該サービス情報提供手段に対してアクセスすることを利用して、当該サービス情報を利用する特定利用者の利用者情報を得るようにしたイベント情報提供システムおよびその方法に関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

インターネットは利用者に対して、直接に製品やサービスの広告や各種情報を提供できることから、このインターネットを利用して広告や情報の媒体として利用する広告代理業者や付加価値通信事業者などの情報提供者が増えていると同時に、また無線通信路を利用して当該インターネットに接続できる通信端末である、PC（パーソナルコンピュータ）端末や移動通信端末、更には無線携帯情報端末などが広く普及している。

## 【 0 0 0 3 】

すなわち、インターネットなどの通信網を利用して、直接、利用者に比較的安価な方法で広告や情報を提供するウェブサイト（以下、サイト）が増えており、また、広告主の依頼によって付加価値通信事業者、広告代理事業者などの情報提供者は、対象となる商品やサービスを販売目標とする利用者に効果的に宣伝することが求められている。

## 【 0 0 0 4 】

## 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、従来においては、インターネット上の広告や宣伝においても不特定多数への宣伝がほとんどであるために、情報リソースの効率化といった点で問題であるばかりか、利用者にとっては無駄な電子メールや情報を受け取ることになり、利便性を妨げるという欠点がある。

## 【 0 0 0 5 】

本発明は、かかる従来技術の欠点を解消すべくなされたものであって、その目的とするところは、インターネットなどの情報通信媒体である通信網を利用して、製品やサービスに興味を持つ特定の利用者に広告や情報を提供したり、このような特定の利用者を探し出す手段を有するイベント情報提供システムおよびその方法を提供することである。

## 【 0 0 0 6 】

## 【課題を解決するための手段】

本発明によれば、イベント運営者が主催するイベントに、利用者が参加するステップと、このイベント参加によって前記利用者が予め定められた特典アクセス権を取得する特典アクセス権取得ステップと、この特典アクセス権を行使した前

記利用者のアクセスに応答して、前記イベント運営者が提供する専用の特典サイトの情報を前記利用者に供給する特典サイト情報提供ステップと、前記利用者の情報を登録するステップとを含むことを特徴とするイベント情報提供方法が得られる。

## 【 0 0 0 7 】

そして、前記イベントに対して広告業者から広告情報を提供するステップと、この広告に対する広告料の対価として、前記広告業者に対して前記利用者の情報を提供するステップとを更に含むことを特徴とする。また、前記特典アクセス権取得ステップにおいて、前記利用者に対してこの特典アクセス権取得に対して難易度のある許可条件を設け、この許可条件に合致した場合に前記特典アクセス権を付与するようにしたことを特徴とする。

## 【 0 0 0 8 】

更に、前記特典サイト情報提供ステップにおいて、前記利用者のアクセスに回答して、この利用者が前記特典アクセス権を得ているかどうかをチェックして、そうである場合にのみ前記特典サイトの情報を提供するようにしたことを特徴とする。また、前記イベント運営者と前記利用者とは通信網を介して接続されており、前記イベントの情報および前記特典サイトの情報はポータルサイトに登録されていることを特徴とする。

## 【 0 0 0 9 】

本発明によれば、イベント運営者により主催されるイベントに参加した利用者に対して、予め定められた特典アクセス権を付与する特典アクセス権付与手段と、この特典アクセス権を行使した前記利用者のアクセスに回答して、前記イベント運営者が提供する専用の特典サイトの情報を前記利用者に供給する特典サイト情報提供手段と、前記利用者の情報を登録する登録手段とを含むことを特徴とするイベント情報提供システムが得られる。

## 【 0 0 1 0 】

そして、前記イベントに対して広告業者から提供された広告に対する広告料の対価として、前記広告業者に対して前記利用者の情報を提供する手段を更に含むことを特徴とする。また、前記特典アクセス権付与手段は、前記利用者に対して

この特典アクセス権取得に対して難易度のある許可条件を設け、この許可条件に合致した場合に前記特典アクセス権を付与するようにしたことを特徴とする。また、前記特典サイト情報提供手段は、前記利用者のアクセスに応答して、この利用者が前記特典アクセス権を得ているかどうかをチェックしそうである場合にのみ前記特典サイトの情報を提供するようにしたことを特徴とする。

## 【 0 0 1 1 】

本発明の作用を述べる。利用者が特定期間、特定の地域で開催される催し（以下、イベントと称す）に参加することで、イベントを主催するサイト運営者が発行する特典アクセス権を受け取る。この特典アクセス権を受け取ったイベント参加者は、サイト運営者が提供する情報提供手段であるポータルサイトにアクセスすることで、一般のポータルサイトへのアクセス者が提供を受ける情報やサイトへの閲覧に加えて、専用のサイト（以下、特典サイトと称する）の情報も閲覧できる。また、イベント参加者は、特典アクセス権を入手すると同時に、製品に連動した割引などの報償を受け取ることもできる。この特典サイトにアクセスしたイベント参加者は特典を受け取ることになる。

## 【 0 0 1 2 】

一方、特典アクセス権の受け取り段階で、利用者の情報（以下、利用者情報）を、サイト運営者は、参加者の登録番号と払い出す特典アクセス権情報をデータベースに格納し、同時に利用者情報を別のデータベースに登録する。前者のデータベースは、特典サイトのアクセス制御に利用し、後者のデータベースは、サイト運営者に広告などを提供している広告業者に特典サイトのアクセス情報と共に、広告料の対価として提供される。

## 【 0 0 1 3 】

サイト運営者は、イベントを開催することによって、参加者の利用者情報を効果的に取得でき、サイトへのアクセス数を増加させることができる。アクセス数の増加は、サイト運営者にとって広告などの宣伝規模が大きいことを意味する。また、ポータルサイトにイベント開催情報を掲載することで、2次的なイベント参加者の増大を図ることができる。更に、広告業者は、どの期間に、どのような顧客層が対象とする製品に興味をもったか、などの市場調査データを購入でき、

さらに効果的な広告・宣伝が可能となる。

【 0 0 1 4 】

更にはまた、特典アクセス権は、サイト運営者が特典サイトへのアクセス制御を行う要因であることから、有効期限、発行数、イベント情報から特典アクセス権を取得する難易度などで、広告業者の要求に応じた結果をだすように調整できる。また、参加者情報は、サイト運営者と契約を結んだ広告業者にのみ開示されるため、不特定の情報漏洩を防ぐことができる。イベントに参加していない一般の利用者にもポータルサイトにイベント情報と広告を開示することで広告効果を上げることができる。

【 0 0 1 5 】

【発明の実施の形態】

以下に、図面を参照しつつ本発明の実施例を説明する。図 1 は本発明の実施例の概略システム構成およびその動作方法を説明するための図である。イベント参加者 3 とサイトへのアクセス者 4 とは、サイト運営者 1 とインターネットなどの通信網で相互に接続されているものとする。

【 0 0 1 6 】

サイト運営者 1 は、付加価値通信事業者や広告代理事業者などの情報提供者である広告業者 2 から広告情報と広告料とを受け取り（ステップ 1 2 1, 1 2 3）、対価として、後述するイベントの参加者の情報を開示する（ステップ 1 2 2, 1 2 4）。尚、図 1 では、当該イベントはインターネット上のサイト 1 1 として示しているが、演奏会、商品展示会、販売説明会などの催しであってもよい。

【 0 0 1 7 】

サイト運営者 1 は、イベント参加者 3 に対して、イベント参加（ステップ 1 3 1）に対する報償と特典サイトへのアクセス権（すなわち、特典アクセス権）を配布する（ステップ 1 3 2）。また、サイト運営者 1 はインターネット上のサイト（ポータルサイト）1 2 を運営しており、このポータルサイト 1 2 と連携する（リンクする）特典サイト 1 3 をも運営している。ポータルサイト 1 2 は、特典アクセス権を有するアクセス者のみが特典サイト 1 3 を閲覧できる制御機能をもつ。



## 【0018】

特典サイト13で特典アクセス権を行使したとき（ステップ133）、イベント参加者3には報償が配布され（ステップ134）、同時にイベント参加者3が特典アクセス権を行使した履歴を、サイト運営者1は蓄積する。また、サイト運営者1は、上述したように、広告業者2に対して、この蓄積した履歴情報とイベント参加者の情報とを提供する（ステップ122, 124）。

## 【0019】

サイトへのアクセス者4は一般の利用者であってポータルサイト12へのアクセスが自由であり（ステップ141）、イベントの情報を得ることができる（ステップ142）。このイベント情報を得て、当該イベントに興味を有する利用者は、イベント参加者3となることができる（ステップ143）。

## 【0020】

以下に、図2～図4を使用しつつ本発明の実施例の動作の詳細を説明する。図2および図3は、イベントをインターネット上で開催し、参加者情報をアンケートで取得し、特典アクセス権をラッキーナンバとした場合の実施例である。図2は、イベントサイトでイベント参加者が特典アクセス権であるラッキーナンバを受け取るまでの流れを示すものであり、図3は、イベント参加者が特典アクセス権を行使するまでの流れを示すものである。

## 【0021】

図2を参照すると、何らの適当な案内でイベントへアクセスした参加者3は、図4（1）のようなイベントの案内を閲覧する。このとき、イベント案内には広告業者の広告などが掲載されている。本実施例では、クリスマスプレゼントというイベントで、参加者がクイズに正解するとラッキーナンバを受け取れ、その報償として、広告の商品などの割引券がもらえるものとする。ここで、ラッキーナンバの取得が、特典アクセス権となる。

## 【0022】

図4（2）のようにクイズが次々に出題されて、これ等クイズに正解すると、図4（3）のような情報が提供される。この場合のクイズは、特典アクセス権を許可するための条件（許可条件）となるので、その難易度は適宜設定可能である

ものとする。

【0023】

ここで、ラッキーナンバ取得者の特定のためにアンケートにイベント参加者3が答えると、サイト運営者1は、図2に示したアンケートデータベース14に参加者登録（ステップ151）を行うと共に、ラッキーナンバデータベース15からラッキーナンバの払い出し（ステップ152）を行う。また、アンケートの回答はアンケートデータベース14に蓄積される。

【0024】

蓄積が終了すると、イベント参加者3にラッキーナンバと報酬の案内を送付する。この際、ラッキーナンバの利用案内を添付する。図4（4）にラッキーナンバを電子メールで参加者個人に送る様子を示している。

【0025】

図3を参照すると、ラッキーナンバを取得したイベント参加者3が、イベントの主催しているポータルサイト12にアクセスし、ポータルサイト12にある特典サイト13への専用ページを閲覧すると、先に取得したラッキーナンバを送付する。サイト運営者1はこのラッキーナンバをラッキーナンバデータベース15に照会し、同時に、アンケートデータベース14に、参加者が特典サイトをアクセスしたことを登録する。

【0026】

ここで、ラッキーナンバを受け取っていない一般のサイトアクセス者4の場合には、ラッキーナンバデータベース15に照会時にエラー表示を行い、元のポータルサイト12の表示を見ることになる。イベント参加者3は、特典サイト13で特典内容と次回のイベントを閲覧し、特典内容をサイト運営者1は提示するようになっている。サイト運営者1は、特典サイト13へのアクセス情報、アンケートの情報を再構成し、広告業者2に対して広告料の対価として、これ等の情報を提供するものである。

【0027】

本実施例では、サイト運営者1の利用者情報を広告業者2に提供すると仮定したが、広告対象である製品の製造者、サイト運営者の利用している通信事業者な

どにも適用できる。この場合、特定の利用者層が、どのような市場指向をもって製品や通信サービスの選択を行っているかなどの分析情報として活用できることになる。

## 【 0 0 2 8 】

尚、特典として、該当するポータルサイトでのみ有効な有価証券、例えば、商品券やポイント券などを発行するようにすれば、イベント参加者の増加がより期待できるものである。また、イベントはインターネット上で行う必要はなく、演奏会や商品展示会、販売説明会などの催しとすることができ、これ等催しにおいて、特典アクセス権を期限付きの会員番号など、参加者を特定できるID番号などを利用することができる。

## 【 0 0 2 9 】

## 【発明の効果】

以上述べたように、本発明によれば、利用者が特定期間、特定の地域で開催されるイベントに参加することで、イベントを主催するサイト運営者が発行する特典アクセス権を受け取るようにし、この特典アクセス権を受け取ったイベント参加者は、サイト運営者が提供する特典サイトにアクセスすることで、特典サイトの情報も閲覧できるようにしたので、イベント参加者は、特典アクセス権を入手すると同時に、製品に連動した割引などの報償を受け取ることができると共に、サイト運営者は利用者情報を広告業者に特典サイトのアクセス情報と共に、広告料の対価として提供することができるという効果がある。

## 【 0 0 3 0 】

また、サイト運営者は、イベントを開催することによって、参加者の利用者情報を効果的に取得でき、サイトへのアクセス数を増加させることができる。アクセス数の増加は、サイト運営者にとって広告などの宣伝規模が大きいことを意味する。更に、ポータルサイトにイベント開催情報を掲載することで、2次的なイベント参加者の増大を図ることができる。更にはまた、広告業者は、どの期間に、どのような顧客層が対象とする製品に興味をもったか、などの市場調査データを購入でき、さらに効果的な広告・宣伝が可能となる。

## 【 0 0 3 1 】

また、特典アクセス権は、サイト運営者が特典サイトへのアクセス制御を行う要因であることから、有効期限、発行数、イベント情報から特典アクセス権を取得する難易度などで、広告業者の要求に応じた結果をだすように調整できる。更に、参加者情報は、サイト運営者と契約を結んだ広告業者にのみ開示されるため、不特定の情報漏洩を防ぐことができ、イベントに参加していない一般の利用者にもポータルサイトにイベント情報と広告を開示することで広告効果を上げることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施例の概略システム構成およびその動作方法を説明するための図である。

【図 2】

本発明の実施例の動作の詳細の一部を示す図である。

【図 3】

本発明の実施例の動作の詳細の一部を示す図である。

【図 4】

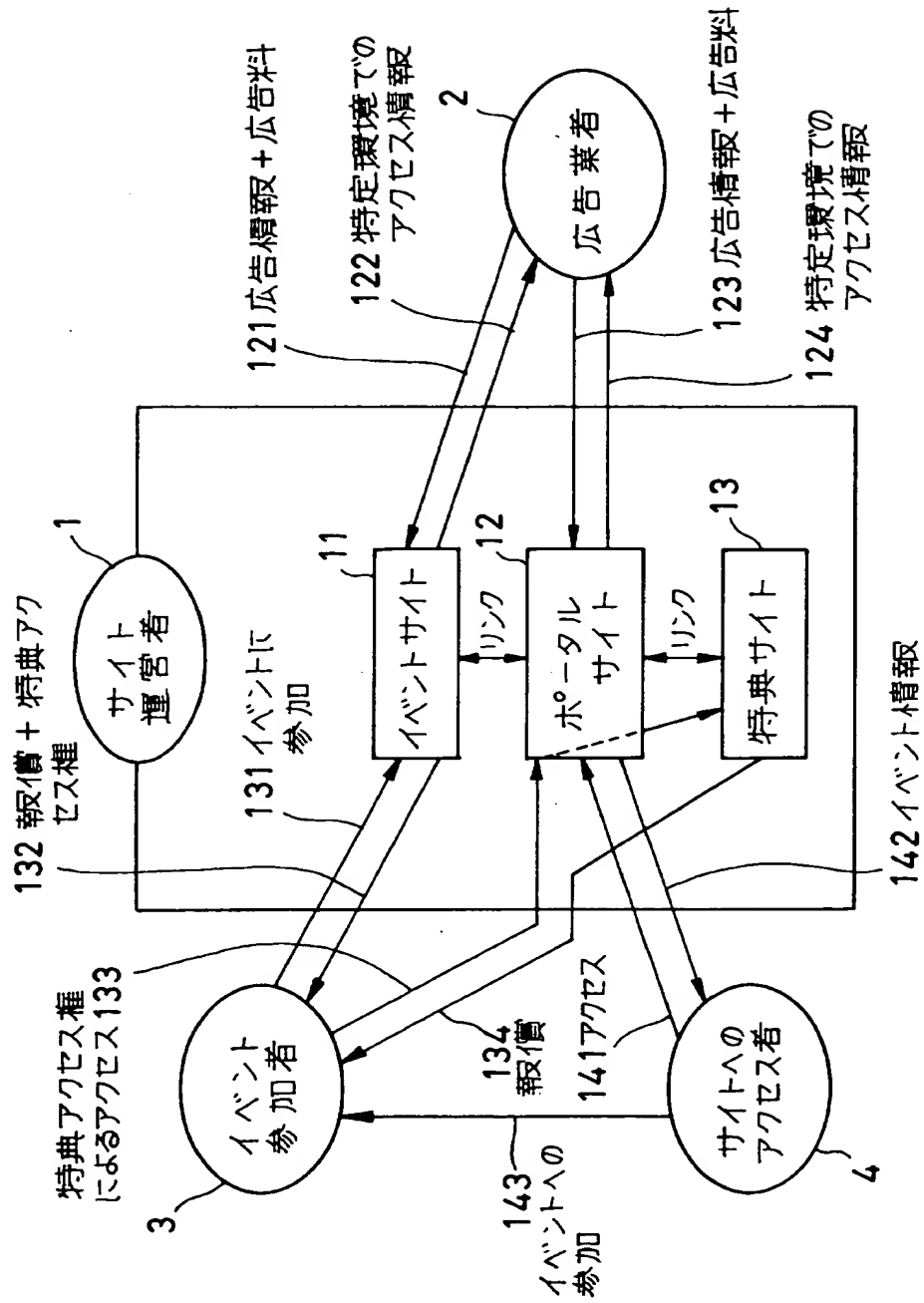
図 2 の各動作ステップにおけるイベント参加者における閲覧内容の例を示す図である。

【符号の説明】

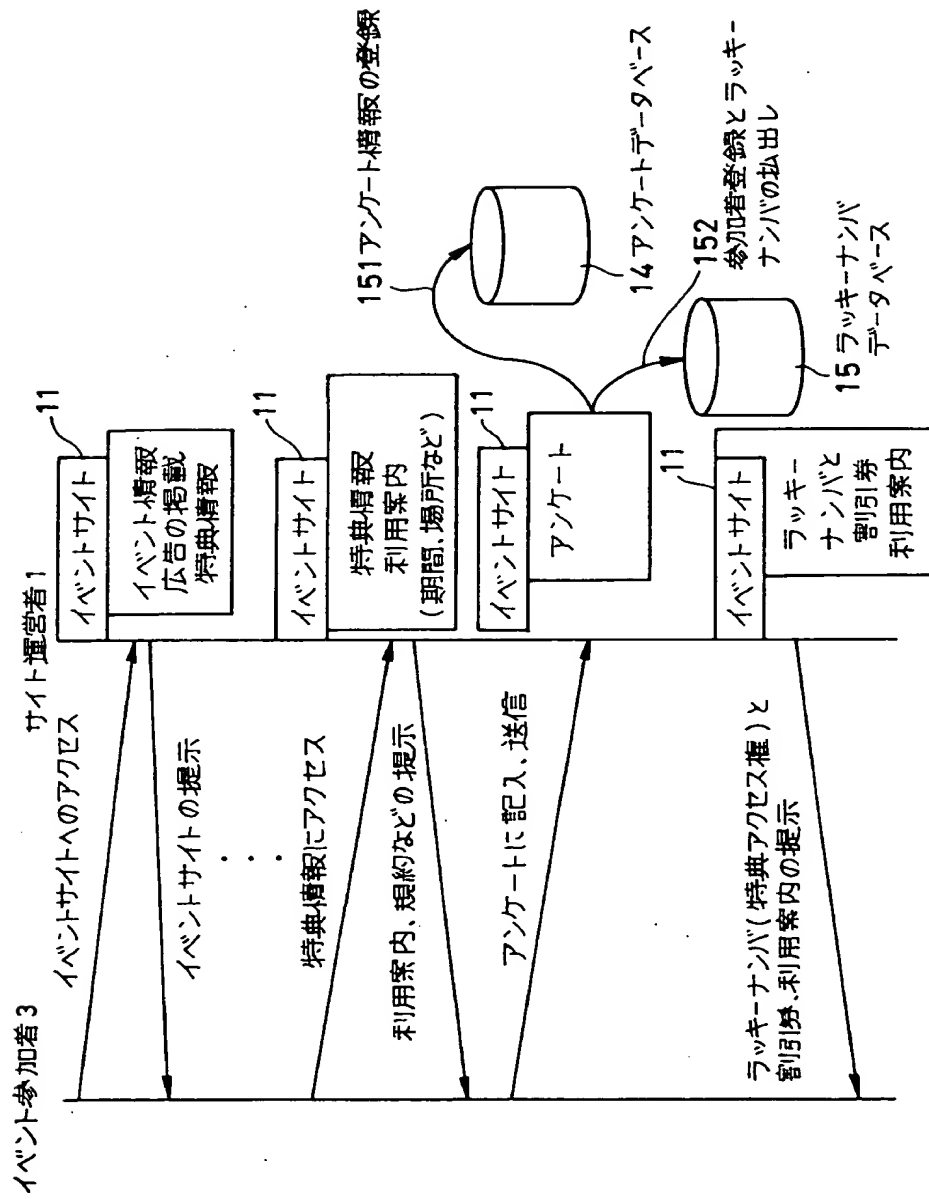
- 1 サイト運営者
- 2 広告事業者
- 3 イベント参加者
- 4 サイトへのアクセス者
- 1 1 イベントサイト
- 1 2 ポータルサイト
- 1 3 特典サイト
- 1 4 アンケートデータベース
- 1 5 ラッキーナンバデータベース

【書類名】 図面

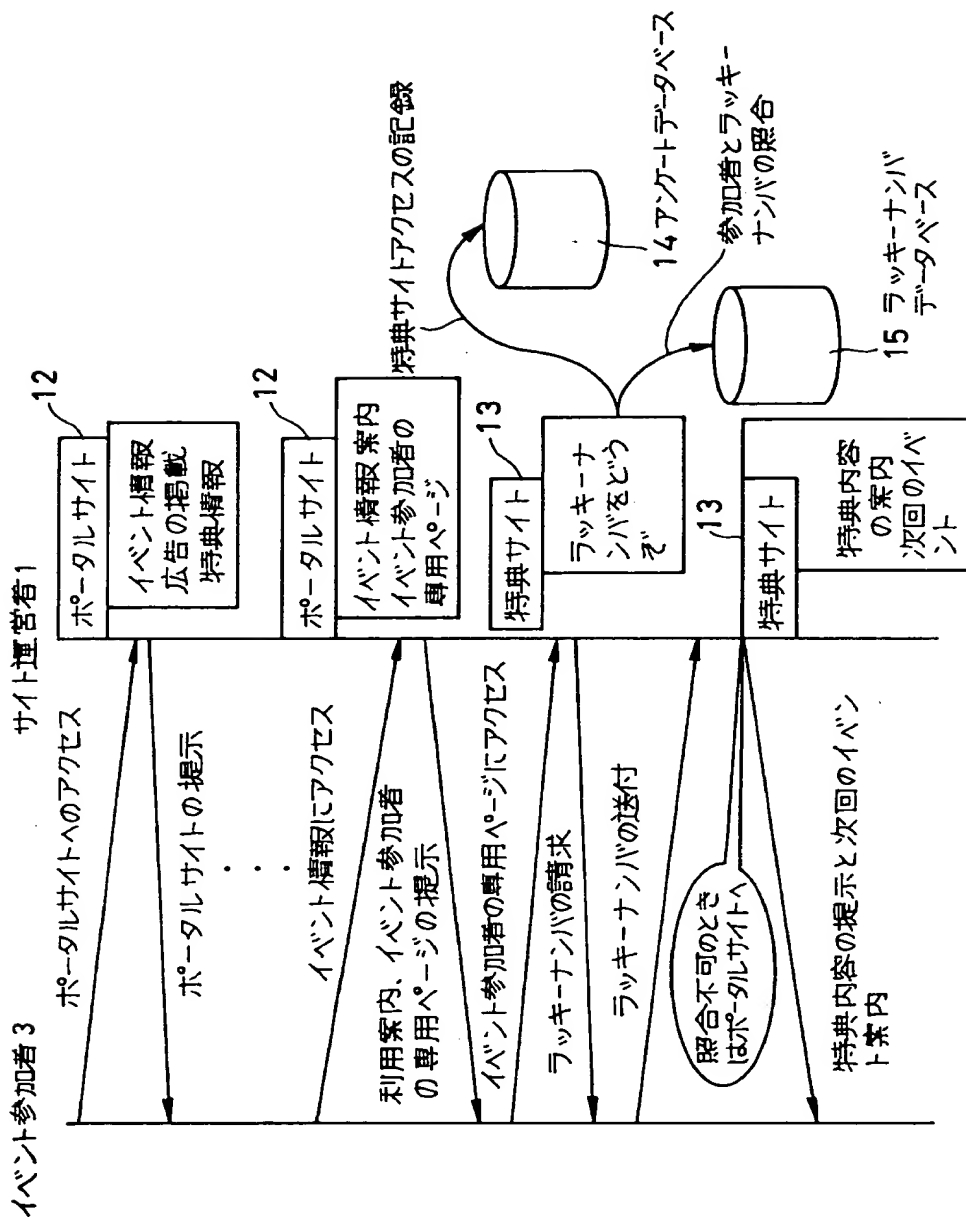
【図 1】



【図2】



【図3】



【図 4】

○×会社の広告	
<p>&lt;クリスマスプレゼント&gt; クイズに正解するとラッキーナンバを発行。○×社製△の20%割引券ももれなく進呈。</p>	
利用案内	クイズに参加

(1)

○×会社の広告	
<p>&lt;クイズ&gt; Q1: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx</p>	
送信	やり直し

(2)

○×会社の広告	
<p>全問正解!ラッキーナンバを登録します。アンケートに答えて!</p>	
<アンケート>	
名前:	
メールアドレス:	
送信	やり直し

(3)

○×会社の広告	
<p>ラッキーナンバは、あなたのメールアドレスに送ります。忘れないように。</p>	
<利用案内>	
<p>●ラッキーナンバの利用機関は×/○~ ×/△ ×xxxxxxxx</p>	
割引券の発行	

(4)



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 インターネットを利用して、製品やサービスに興味を持つ特定の利用者に広告や情報を提供し、また特定の利用者を探し出す手段を有するイベント情報提供方式を得る。

【解決手段】 イベント参加者 3 が特定期間、特定の地域で開催されるイベント 1 1 に参加することで、イベントを主催するサイト運営者 1 が発行する特典サイト 1 3 への特典アクセス権を受取る。特典アクセス権を受取ったイベント参加者 3 は特典サイト 1 3 にアクセスすることで、特典サイトの情報も閲覧できるようになる。イベント参加者 3 は、特典アクセス権を入手すると同時に、製品に連動した割引等の報償を受取ることもでき、またサイト運営者 1 は利用者情報を広告業者 2 に特典サイトのアクセス情報と共に、広告料の対価として提供する。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**